

やまさき

事故が減ったな!

「飛び出し坊や」の効果

市内各地へ貸出中の「飛び出し坊や」。これは、市民の皆様からお寄せいただく善意銀行の財源を活用しています。

昨年度、宍粟市社協で40体購入した飛び出し坊やは、市内の交通事故が多い場所や危険の多い通学路などで、子どもの飛び出し防止やドライバーへ注意を促しています。

今月は山崎支部内での飛び出し坊やの効果と地域の声を取材しました。

■地域の声

「お宮の向こうで、よく事故がありよったが置いてから、今のところ全く交通事故がなくなつた。効果が出ている。」「事故が減つたな。役にたつとる。意識してスピードが(車)落ちよる気がするな。」

■下校中の小学生の声

「毎日見ると、あれ(飛



飛び出し坊やは、善意銀行の預託金で購入しています



飛び出し注意! 車は減速 子どもたちも安心です

び出し坊や」が可愛くなつてきた。」「あれがあるってことは、車が多くて危ない場所ってことやる?」

ドライバーの皆さん、安全運転をお願いします。

貸出希望は社協まで。飛び出し坊やは子どもたちを守るため、今日も役立っています。

(山崎支部 春名豊滋)

いのみや

しそう森林王国 鮎まつり 一宮町 第16回 鮎まつり大会&ふれあい体験

一宮の豊かな自然に感謝!

一宮町閭賀の揖保川流域を会場に7月1日、しそう森林王国鮎まつり実行委員会など主催の「しそう森林王国鮎まつり(第16回一宮町鮎まつり大会&ふれあい体験)」が開催されました。

当日は、小雨もようでしたが、子どもから大人まで200名が参加。

鮎まつり大会での釣果は約300匹で、これらの鮎は、社協、特別養護老人ホームまどか園、はりま自立の家、デイサービスセンターみどり苑の一宮町内福祉施設へ寄贈していただきました。

大会関係者のみなさん、ありがとうございました。

また、一宮保健福祉センター



社協では、いただいた鮎を配食(給食)サービスに活用しました

裏の大会本部付近では、社協配食サービス調理ボランティアや揖保乃糸素麺組合のみなさんの協力により、鮎を使った郷土料理(塩焼き、鮎素麺、鮎飯)が来場者に振舞われました。

(一宮支部 波多野好則)



鮎を受けとる福祉施設のみなさん